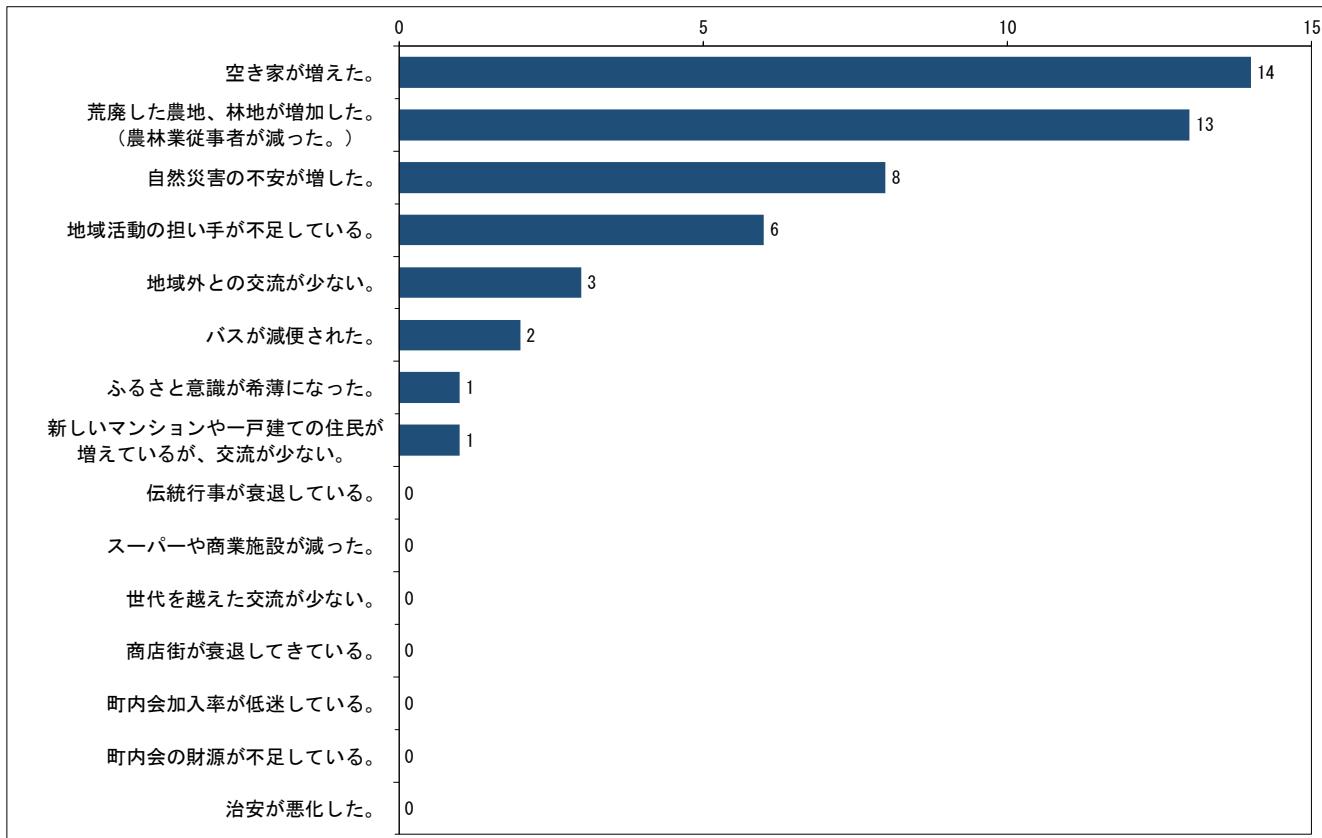


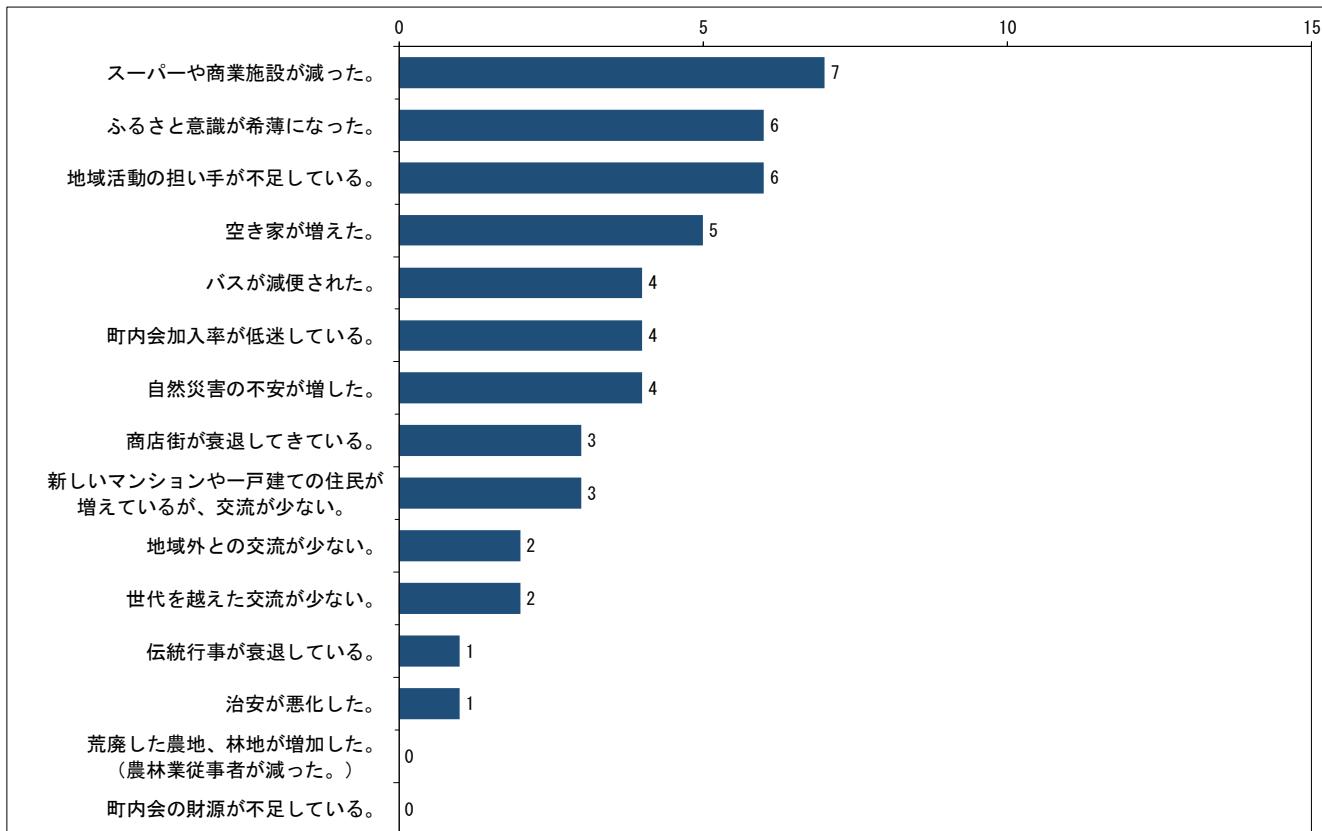
## 委員への事前アンケート集計結果

1 佐伯区を大きく特徴的な3つの地域（中山間地域、住宅団地、市街地）に分けた時、それぞれの地域の状況。

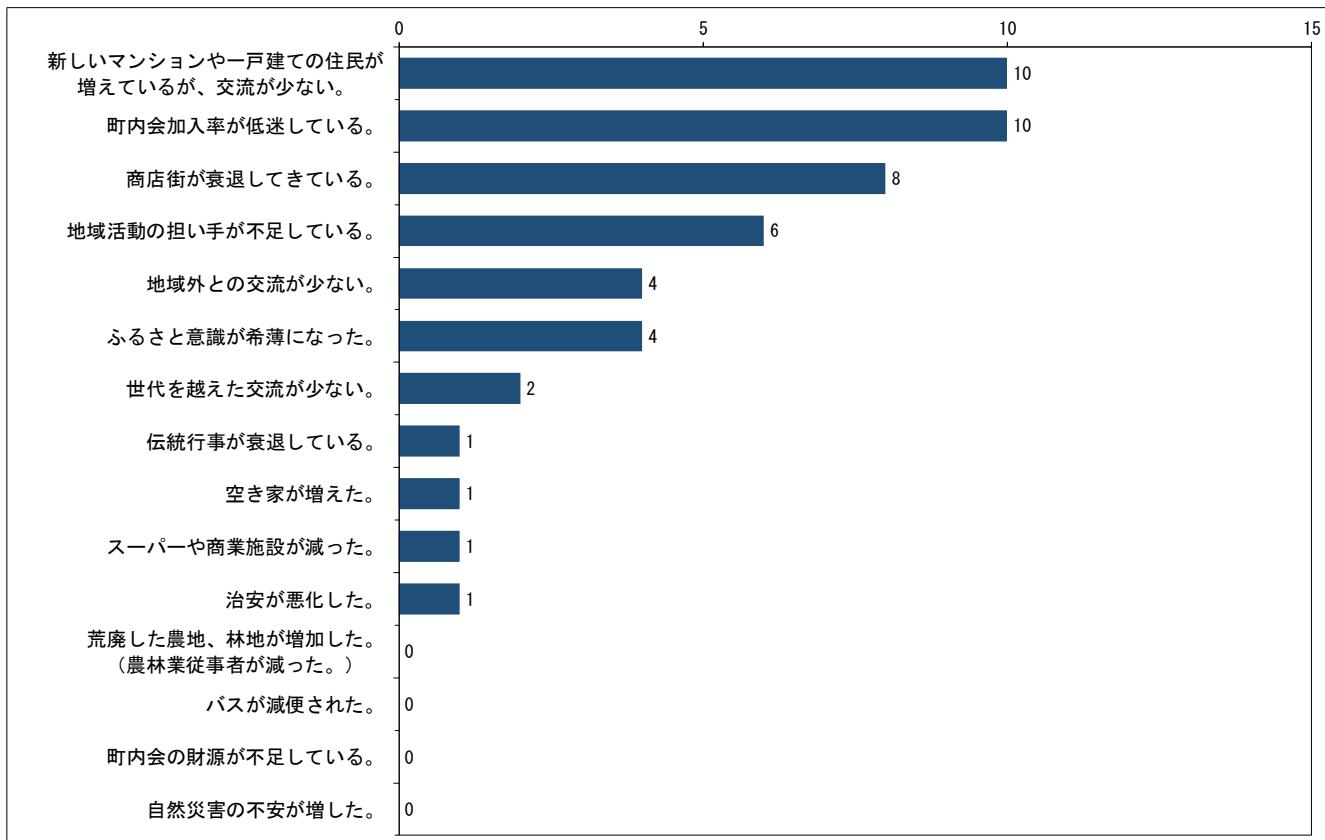
【中山間地域】（上水内、水内、砂谷など） 3つ選んで○を記入。（N=48）



【住宅団地】（五月が丘、美鈴が丘、藤の木、彩が丘、杉並台など） 3つ選んで○を記入。（N=48）



【市街地】(五日市中央、五日市東、五日市南、五日市観音など) 3つ選んで○を記入。(N=48)



○ 選択肢以外の地域の状況等。

【中山間地域】

- 若い家族がお金をかけずに楽しめる場所が少し増えた。(砂谷牧場、湯来つり堀付近)
- 高齢者が増えている。(高齢化)
- 市街地との隔たりがある。
- 湯の山温泉、クアハウスなど良い施設がありながら、それに連携する物がない。公園とか遊び場があれば良いと思う。
- 少子高齢化の進行が進むばかりで歯止めがかからない。限界集落がますます増えそうで、農地の保全、コミュニティの維持、伝統行事の継承等、深刻な課題になってきている。

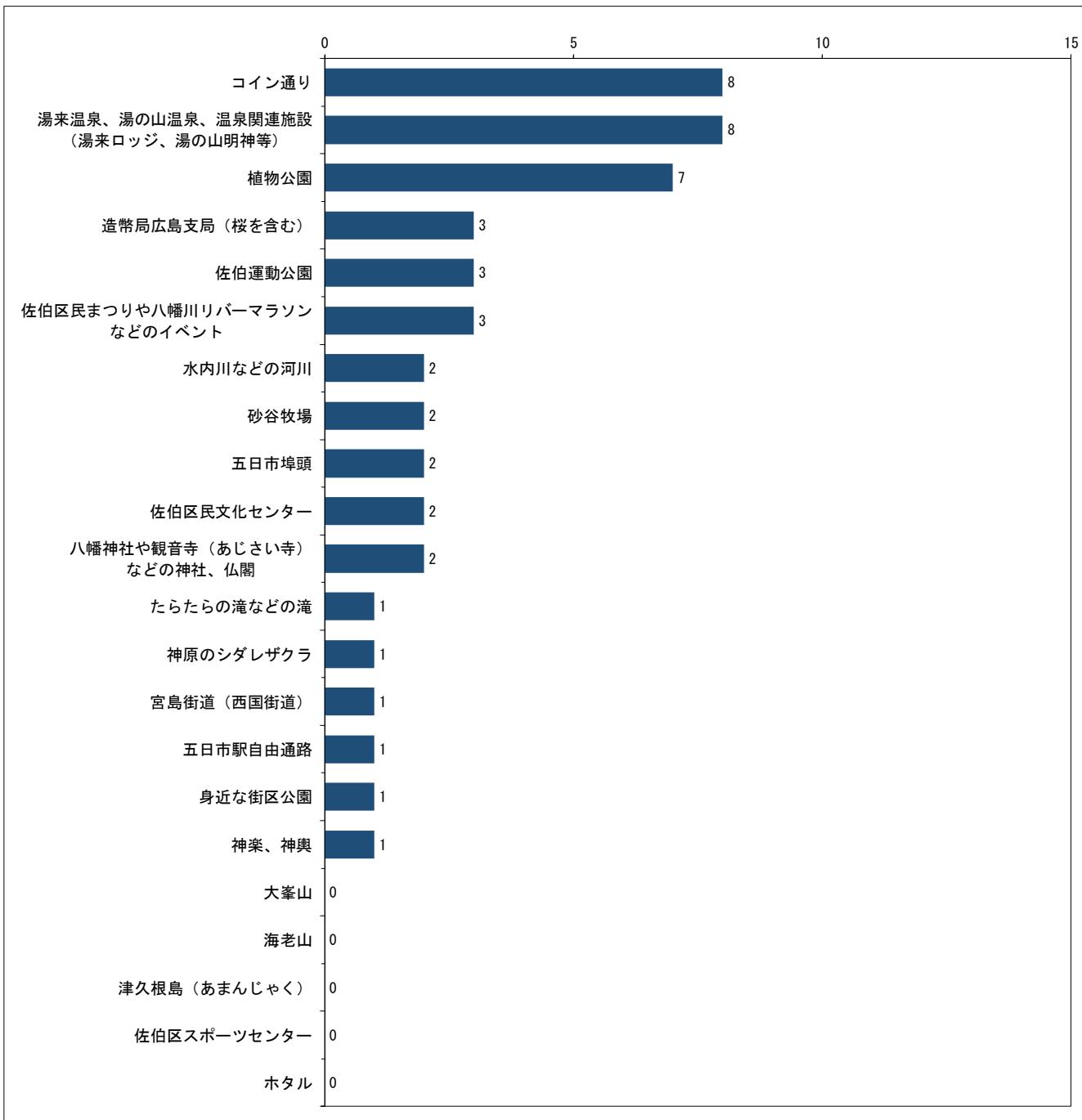
【住宅団地】

- 高齢者が増えた。
- 住宅団地全体の整備が行き届いていない場所がある。
- 1人暮らしの家が増えた。町内で家の外に人を見かけることが少ない。
- 団地内にコンビニが開店し、便利になった。子どもの声が聞けなくなった。
- 市街地との隔たりがある。
- 買物弱者救済～商店商業施設の開設。
- 生活道路整備～拡幅、標示灯、動行容易。
- 公園緑地に防火対策として防火備蓄倉庫の設置。
- 幼児、児童、高齢者見守活動の充実。
- 医療施設の整備。
- 住民の高齢化の進行。

【市街地】

- 外国人が5～6名（女性のみ）一緒に戸建てに住んでいる。
- 屋外広告の乱立。(街並の景観の悪化)
- 老人クラブの加入率が低い。佐伯区平均8.8%。高齢社会の拡大に伴い、受皿として組織の拡大を要す。
- 外国人の住民が増えている。
- 近所付き合いが希薄だ。
- 商店街に活気が無い。(一部の住民が頑張っている)

2 魅力あるまちづくりに活用したらよいと思う佐伯区の地域資源。 3つ選んで○を記入。(N=48)



○ 選択肢以外の地域資源。

- ・ 植物公園だけにスポットを当てずに、佐伯区内の花・木のネットワークを強化させて、佐伯区自体が植物公園になるようにする。
- ・ 公民館と公民館内のギャラリー
- ・ 個人病院
- ・ 魚切ダム
- ・ 極楽寺山への登山道
- ・ 石内東のアウトレットモール街
- ・ 公民館、近隣公園
- ・ 佐伯区めぐり「バスツアーコースの設定
- ・ 各公民館との交流をもっと活発に
- ・ 五日市港の活用（季節の魚種の販売と食堂開設、安全な魚釣り場の設置）
- ・ 大型クルーズ来航はすばらしい事だ。
- ・ 特産品の創出